

Inpaint 5.5 説明書

Inpaint を使って何ができる？

Inpaintは写真から物を綺麗に消す、とても使いやすく、便利なソフトです。マウスを使って消したい物の上に色を付けて、ボタンをクリックするだけでその物が魔法みたいに消えます。消えた物があった場所に、周りの色と模様を塗りつぶし、その物があった気配はほとんど残りません。

対象 OS

Mac版

Mac OS 10.7以上 (Intel Mac のみ)

Windows版

Windows XP, Vista, 7, 8

※このマニュアルに使用されているスクリーンショットはMac版のものです。

体験版について

体験版では写真の保存ができません。

Inpaintの購入

Inpaintをご購入の場合は「ヘルプ」メニューから「ご購入」を選んで下さい。
Inpaintの購入ページに接続されます。

シリアル番号の入力

ご購入後、メールでシリアル番号が届きます。「ヘルプ」メニューから「シリアル番号の入力」を選びます。シリアル番号を入れる画面が表示されます。

メールで届いたシリアル番号を入れて下さい。「OK」をクリックすると体験版が製品版に変わります。

Inpaintの起動

「アプリケーション」フォルダにある「Inpaint」アイコンをダブルクリックします。「ファイル」メニューから「開く」を選んで、修正したい写真を選びます。下記のような画面が表示されます。



Inpaintのツールバーとボタン

ツールバー

2つのツールバーがあります。ウインドウの一番上にあるツールバー。



各アイコンの機能は下記の通りです。

1. ファイルを開く
2. ファイルを保存する（製品版のみ）
3. 元の写真を表示
4. 取り消し
5. やり直し
6. 写真を拡大
7. 写真を縮小

8. 写真を実際の大きさで表示
9. 写真の大きさをウインドウに合わせる
10. Inpaintの情報を表示する
11. マニュアルを表示

さらにウインドウの左側にもう1つのツールバーがあります。



各ボタンの機能は下記の通りです。

- A. マーカーツール：マウスボタンを押しながらマウスを動かして消したい部分を選択します。（赤で塗りつぶす）
- B. 自由選択ツール：自由に選択範囲を描けます。マウスを使って選択したい部分の周りに線を描きます。
- C. 多角形選択ツール：多角形の形を指定して選択できます。マウスで多角形を書きます。
- D. 自動選択ツール：同じ色の部分を自動的に選択します。選択したい色をクリックします。
- E. ガイドラインツール：詳細は下記を参照して下さい。

ボタン



ツールを使うときにこれらのボタンでツールの働きを設定します。

選択：ツールが選択部分を指定することに設定する

選択を解除：ツールが選択部分を消すことに設定する

マスク：ツールが削除される部分（赤い部分）を指定する

塗りつぶし模様領域：ツールが塗りつぶし模様領域（みどり色の部分）を指定する

Inpaintの使い方

写真を開く

ツールバーの一番左のボタン (1)をクリックすると「ファイルを開く」ダイアログが表示されます。編集したい写真を選んで、「開く」をクリックします。

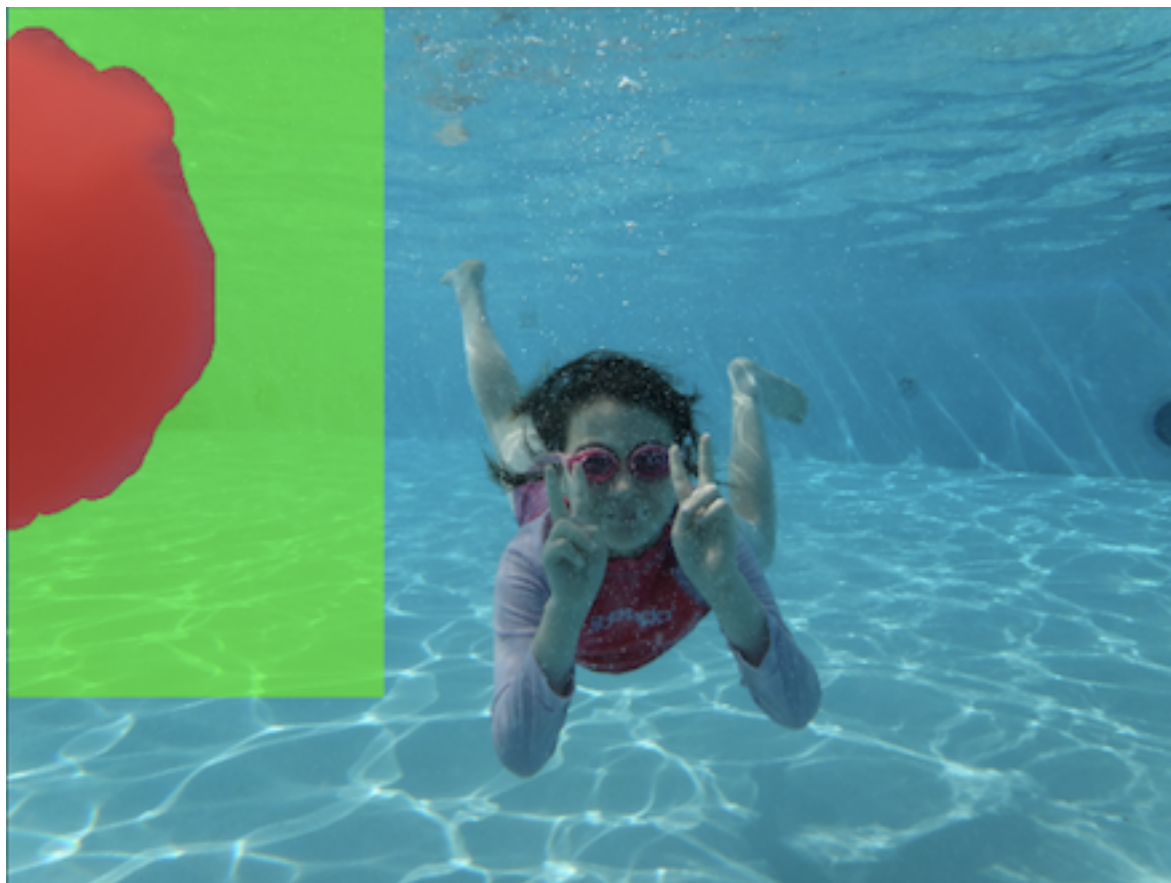
写真が表示されます。もし写真が大きく表示されていたら「縮小」ボタン（上のツールバーの7）をクリックして、小さく表示されるように調整できます。

物を消す

下の写真を取るときに指がレンズにかかってしまいました。この指を消しましょう。



左のツールバーからマーカーツール（A）を選択してから「選択」ボタンと「マスク」ボタンをクリックします。マウスボタンを押しながら、上の指の上にマウスをドラッグして下さい。赤い色が付きます。



うまく塗れない場合は「取り消し」ボタン（4）をクリックしてもう一度やってみて下さい。マーカーの大きさはスライダーを使って調整できます。「選択部分の解除」ボタンをクリックすることで赤い部分を消すことができます。

赤い部分は削除される部分。みどり色の部分は「塗りつぶし模様領域」です。この領域のピクセルを使って赤い部分を塗りつぶします。「塗りつぶし模様領域」ボタンをクリックすることでこの緑色の部分を編集できます。詳しいことについては下記のURLの「「塗りつぶし模様領域チュートリアル」をご覧ください。

<http://www.infinisys.co.jp/product/inpaint/donortutorial.pdf>

次は「削除」ボタンをクリックします。消したいオブジェクトによって数秒から数分までがかかりますが、指は下記の写真のように綺麗に消えます。



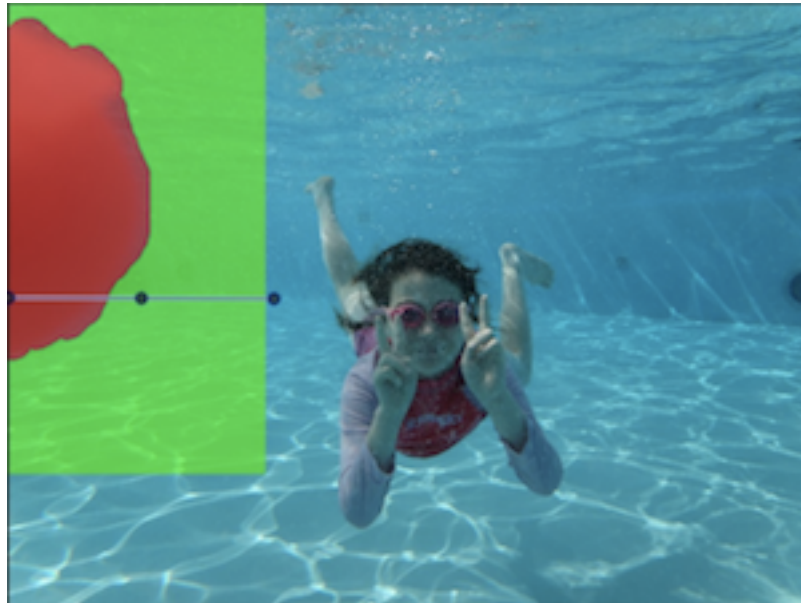
綺麗になりましたが、よくみるとプールの底と壁の境線が消えています。「ガイドライン」ツールを使うことでこの境線を残すことができます。

ガイドラインツールの使い方

元の写真を使って、上記と同じようにマーカーツールで指を赤く塗りつぶす。



つぎは、左のツールバーから「ガイドライン」ツール(E) を選択して、底の境線に沿ってガイドラインを描きます。



「削除」ボタンをクリックすると指が消えて、底の境線が残ります。



下記のURLの「ガイドラインチュートリアル」もご覧下さい。

<http://www.infinisys.co.jp/product/inpaint/guidelinetutorial.pdf>